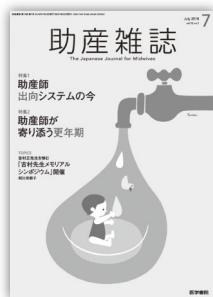


★バックナンバーのお取り扱いについて

- ① 2016年8月号以降の雑誌は、医学書院受注センター(TEL: 03-3817-5666)にて承ります。
- ② それ以前の号についてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。
株式会社東亜ブック 〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-27-11
TEL: 03-5947-4781 FAX: 03-3923-4539



2018年7月号

特集①

助産師出向システムの今
導入が進む助産師出向システムの基本と、出向にかかった方々の体験を紹介します。

特集②

助産師が寄り添う更年期
更年期の女性を支援されている助産師の方々に、具体的な実践をまとめていただきました。



2018年6月号

特集

助産師が行なう産後ケア
自立を支援する視点から
「産後ケア」の今後の発展につなげるため、「助産師が中心となって行なう産後ケア」について、自立支援の必要性や、具体的内容、地域やクリニックでの実践報告を含めて紹介しました。また、台湾における産後ケア施設の実践や社会的背景も紹介しました。



2018年5月号

特集

暴力被害から女性を救う
助産師が担う大きな役割
女性への暴力は生まれてくる子どもにも影響を及ぼします。助産師の機転や気づきが母子を救うきっかけにもなり得ます。特集では、DV被害を受けた女性や子どもおよび性暴力被害にあった女性を守るために、助産師にできる具体的な行動や情報を提示しました。



2018年4月号

特集

産科混合病棟の中で
助産師にできること
少子化を背景に、産科病棟の混合化が進行しています。その問題点は、安全で安心な出産環境の確保が難しくなることです。特集では、産科混合病棟の現状について、最新のデータを示しながら課題を解説し、解決策を提案しました。



2018年3月号

特集

10年目を迎えた
産科医療補償制度と助産師
産科医療補償制度がスタートしてから約2000件が補償対象として認定されたほか、複数の再発防止策の提言も行なわれてきました。特集では、今後の産科医療の質向上に向けて、それらの活動から助産師として学べることを知り、共有したいと考えます。



2018年2月号

特集

母乳育児と乳がん
乳がんへの不安・関心は年々高まっています。特集では、助産師がかかわるであろう周産期の乳がんについての基本的な知識を整理しました。そして、乳がん合併妊娠女性、乳がん治療後の女性に対する、母乳育児も見据えた支援を具体的に解説しています。

2018年 特集

1月号 私の会陰保護技術を振り返る

2017年 特集

12月号 周産期ボンディング障害を知っていますか？

11月号 ダウン症のある児をもつ親の将来の不安に寄り添う

10月号 助産師は父親をどう支えるか

9月号 とても大事な産後2週間健診

8月号 大学院で助産を学び直す

7月号 妊産婦の筋・骨格を理解して助産ケアへ活かす！